



半田重工業株式会社

会社説明

弊社はトヨタグループの考えの根底にある「豊田綱領」の一部をいただいた「社是」を礎に、80年以上にわたり社業を発展させてまいりました。

1937年に創業。1947年に株式会社豊田自動織機との取引を開始して以来、フォークリフト部品と油圧シリンダーの専門メーカーとして、様々な部品・製品を製作しております。

半田重工業がめざしているのは、世界中から人、物、情報が集まるグローバルな企業です。

国に例えるならヨーロッパのルクセンブルグやスイス、アジアであればシンガポールや香港のような国家です。

弊社では、既に多国籍の社員が活躍しています。同時に、大学など外部の研究機関と共同プロジェクトを実施し高度な知識の集積も進めております。

弊社はフォークリフト部品と油圧シリンダーの製造専門メーカーとして長年培ってきたモノづくりの経験やノウハウを活かし、新しいIoTの技術を取り込んだ商品の開発に取り組んでいます。

画像検査装置をはじめとした各種IoT商品の設計～開発で、新しいモノづくりの未来を創造していきます。

【商品について】

- ・画像検査装置：高度な画像処理技術であらゆる欠陥を検出
- ・見える化システム：生産管理のIT化で現場の進捗状況をリアルタイムに可視化ペーパーレスにも貢献します。
- ・稼働率システム：稼働状況の見える化で効率アップ！コストを抑えて工場をIT化。
- ・受発注業務EDIシステム：情報の一元化で受発注業務を効率化します！
- ・在庫管理システム：複雑な在庫管理をフルデジタル化。スムーズな入出庫で効率アップ。フリーロケーションにも対応
- ・数値解析の受託開発：製品の開発段階における数値解析を油圧分野で培った技術で高速解析します。
- ・油圧シリンダーの開発：油圧シリンダー製造のスペシャリストとしてお客様毎に最適な製品をご提案いたします。

【モノづくりについて】

弊社のモノづくりは「シリンダー事業」「溶接接合事業」「複合加工事業」の3つの事業から成り立っており、主にフォークリフト用の部品や産業車両用の油圧シリンダーの製造を行っています。

最新の自動化設備の導入にくわえて、職人を育成し熟練の技を融合させることにより、多品種少量品でも品質を確保しながら、タイムリーで安価なモノづくりを実現しています。

・シリンダー事業

フォークリフト、高所作業車、トラクタなどに使用する各種油圧シリンダーの開発設計から加工・組立・塗装まで行っています。

・溶接接合事業

熟練された溶接技術と、最先端のFAシステムを駆使して、様々なタイプのフォークリフト用荷役部品を製造しています。

・複合加工事業

アルミニウム合金、鉄、鋳物など多様な材質や、複雑な形状の部品を高精度・高速で、加工しています。

・熟練の技と自動化の融合

モノづくりの仕組みが大きく変わろうとしている今、弊社では様々なご要望にお応えできるよう、技術者が持つノウハウをICTやIoTで「自動化」し、自動化が難しい精度の高い加工は「熟練の技」を活かすことで、新しいモノづくりを試行錯誤してきました。これにより、多品種で少量の製品でも短納期・高品質な生産を実現しています。

「モノづくりは人づくり」「仕事の質は人から」という考えをベースに人材育成に重点をおき、今後も「熟練の技」と「自動化」を融合した、次世代のモノづくりを創造していきたいと考えます。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

フォークリフト用リフトブラケット製作、フォークリフト用及び自動車部品切削加工、各種産業用油圧シリンダー設計・製作、画像検査装置、IoT製品の設計・開発

代表取締役
新美 喜久子

設立年
1937年12月（昭和12年）

資本金
1億円

従業員数
101 - 500人

URL
<https://hanju.co.jp/>

オフィス情報

メインオフィス
〒4750034
愛知県 半田市 東億田町161番地